

小城市立 小中一貫校 芦刈観瀾校 学校だより 11【6月号①】

ともに



平成 29 年 6 月 1 日発行 《文責》 校長:濱崎 豊治 副校長:北村征一郎

大野校長先生、ありがとうございました(辞任式)

このたび、大野敬一郎校長先生が、小城市の新教育長就任のため、5月31日をもって御退職されました。観瀾校では2年と2カ月の間、児童生徒の健やかな成長のため、小中一貫校の充実と発展に御尽力いただきました。大野校長先生との御別れはとても寂しいですが、立場は御代わりになられても、今度は小城市の教育長さんとして、観瀾校の子ども達を、職員を、学校を、引き続き温かく見守ってくださると思います。辞任式は、子ども達からのサプライズもあり、大野校長先生も感涙されるとも感動的な式となりました。大野校長先生、本当に御世話になりました。ありがとうございました。



濱崎新校長先生、よろしくお願ひします(赴任式)

本日6月1日から、大野校長先生の後任の新しい校長先生として、唐津市肥前中から濱崎豊治(はまさきとよはる)校長先生が赴任されました。濱崎新校長先生のもと、今後とも引き続き全職員でがんばってまいります。



初めまして、濱崎です。「ともに」「つなぐ」という、縦と横のつながりを大切にして、芦刈観瀾校の子ども達のために誠心誠意がんばりたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

中学部で「生徒総会」、小学部で「児童集会」



中学部では、生徒総会が開催され、各専門委員会から運営方針と活動内容の提案がありました。生徒は各学級で総会議案書を事前に検討して臨んでおり、積極的に質問や提案をする姿がありました。落合生徒会長の「小学部との絆を深め、充実した芦刈観瀾校にする」という方針のもと、成果を実感できる活動を期待しています。



小学部では、児童集会が開催され、体育委員会から「学級用ボールと大縄の配付と体育大会の練習に向けて〇×クイズ」の発表をしました。次回は、図書委員会と放送委員会から、6月の「あじさい読書」について発表する予定です。

観瀾校では、今年度も、よりよい学校を児童生徒が主体となって築いていくため、「児童



生徒の声」を反映した創意ある活動を、小中学部「ともに」大切にしていきたいと思います。



ちぎり絵のバラの会様から御寄贈いただきました



立派なちぎり絵(左写真)をいただきました。子ども達が、日常的に鑑賞できるようにするため、玄関ホールに「ちぎり絵のコーナー」を設置しました。これからも、定期的に作品を入れ替えていただく予定です。じっと見ていると、心が和む素晴らしい作品です。

また、今年度も1年生全員に手づくりのしおりもいただきました。子ども達の芸術への関心を高め、情操教育にも役立ててまいりたいと思います。御気持ちのこもった素敵な贈り物をいただきありがとうございました。今後とも、よろしくお願ひいたします。